

コールドボックス 簡易取扱説明書

操作パネル



メインスイッチ



電源の入れ方

1. メインスイッチの「I」を押します。初期化され、現在の庫内温度が表示されます。

電源の切り方

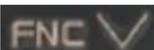
1. メインスイッチの「O」を押します。最後に設定された温度が記憶されます。

製品を長期間使用しない場合は、扉を少し開いたままにして庫内を乾燥させてください。

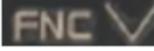
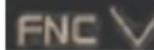
現在の設定温度の確認方法

1. 操作パネルの **SET** をタッチします。ディスプレイ左上のコンプレッサーマーク  が点滅します。
2.  が点滅時、現在の設定温度がディスプレイに表示されます。

温度設定の方法

1. 操作パネルの **SET** を1秒間タッチします。ディスプレイに「UnL」が表示され、ロックが解除されます。
2. 15秒以内にUP()またはDOWN(**FNC** )をタッチして設定温度を変更します。
3. 再度 **SET** を押すか、15秒間操作しなければ設定は完了です。

アラームの設定方法

1. 操作パネルの **SET** を4秒間タッチします。ディスプレイに「PA」が表示されます。
2. **SET** をタッチするとディスプレイに値「0」が表示されます。
3. 15秒以内にUP()またはDOWN(**FNC** )をタッチして「-19」を設定します。
4. **SET** をタッチするか15秒間放置するとディスプレイに値「SP」が表示されます。
5. UP()またはDOWN(**FNC** )をタッチして変更するパラメーターを選択します。

どのパラメーター設定時でも固定で「-19」

パラメーター一覧 (アラーム編)

「A2」：低温アラームタイプ
0 = 無効、1 = 設定温度からの相対値、2 = 絶対値 (デフォルトは0)

「A1」：低温アラームのしきい値
設定可能範囲：-99~+99°C/°F

「A5」：高温アラームタイプ
0 = 無効、1 = 設定温度からの相対値、2 = 絶対値 (デフォルトは0)

「A4」：高温アラームのしきい値
設定可能範囲：-99~+99°C/°F

「A6」：電源投入後の高温アラーム遅延
設定可能範囲：0~99分 (デフォルトは0)

「A7」：高温/低温アラーム遅延
設定可能範囲：0~240分 (デフォルトは0)

「A11」：高温/低温アラーム停止 (発報しきい値からの相対値を設定)
設定可能範囲：1~15°C/°F (デフォルトは2.0)

高温/低温アラームの場合、ディスプレイに「AL」または「AH」が表示され、ブザーが鳴ります。温度アラームは自動的に解除されます。ブザーを消音するには、いずれかのキーを押します。

6. パラメーターを選択し **SET** をタッチするとディスプレイに値が表示されます。
7. 15秒以内にUP()またはDOWN(**FNC** )をタッチして値を変更します。
8. **SET** をタッチするか15秒間放置します。
9. **SET** を4秒間タッチするか60秒間放置します。

以上で設定を終了します。